

すとおりは、自主製品の製造・販売やリサイクルセンターを運営する就労継続支援B型と、依存症からの回復プログラムなどを学ぶ生活訓練からなる、多機能型の依存症回復施設です。アルコールや薬物、ギャンブルなどをやめる意志がある仲間の居場所となっています。

今号では「今の自分」をテーマにご報告させていただきます。

1【今の自分】

さん

今の自分の中身は、空洞です。何の目的も希望もなく、暮らしています。ただし「すとおりの」には毎日行っています。

朝7時に起床、7時半に朝食、8時半のバスで最寄りの駅まで行き、8時54分の電車に乗る。「すとおりの」着9時23分。「すとおりの」のプログラムをこなして、終わりは15時30分。15時47分の帰りの電車に乗り、帰宅時刻16時30分。夕食の時間まで寝る。夕食は18時半。夕食を食べ終えるのがだいたい19時。19時にはもう睡眠。毎日がこの繰り返しです。

あと2か月で67歳になるのですが、7年間同じことをやっています。しかし、これが断酒の一番の薬となっています。「すとおりの」の仲間とコミュニケーションをとり、一日中家に引きこもって一人になる時間が少ないからです。

以前酒に満たされていた体から酒が抜け、空洞になっていますが、少なくとも「すとおりの」が、断酒の一番の薬になっています。



Yさん

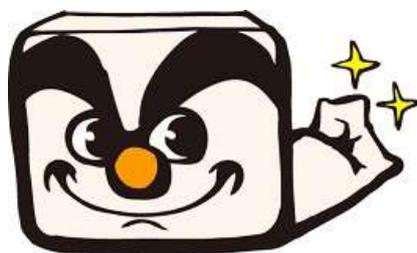
今から6年2か月前、行き場がなくなった僕に、前スポンサーが「すとおりのい」に行ってみな
いかと提案されました。前スポンサーいわく「家庭的で良い所だと思うよ」ということでした。
その後「すとおりのい」の生活訓練へ通所する事になりました。色々な勉強をさせてもらい、と
ても為になったと感じています。

2年後「すとおりのい」の就労継続支援B型へと移りました。意外と作業は大変でしたが、主に
食器を洗うのが、僕の専門になりました。「色々な作業があるんだ、やっていけるかなあ」と
心配になりました。時は流れていくもので、3年目位から作業を覚えてきたと思います。

過去、ギャンブルで3回失敗しました。とても苦しい時期を過ごしてきました。テーマ「今の
自分」なのですが、3月12日に10年6か月ぶりにお酒を飲んで、五日間連続飲酒、酒につ
かまってしまい、N病院に3か月の入院を経て現在に至ります。

今新たな作業、石けん作りに取り組んでいます。今現在2か月弱たとうとしています。大変
なのですが、頑張っていこうと思います。

来年就活に向けてパソコンの練習、そして自助グループGA、AAへ計画的に足を運んで
頑張っていきます。ありがとうございました。



Nさん

僕は5年ほど前にヘロイン100gの密輸で逮捕され、懲役3年、執行猶予5年、保護観察付き、というギリギリで実刑を免れる判決を受け、その後、S病院に半年間入院しました。一般的な入院期間は2か月なのですが、主治医の判断で長期入院させていただいたことで、今に繋がる断薬生活の基礎を築けたと思っています。以前は解毒して、体のシステムから薬が抜ければ治ったような気になり、退院した後、程なく再使用を始め、また依存生活に戻ってしまうことを何度も繰り返していました。この時の入院では病院のプログラムに積極的に参加し、依存症という自分の病を再認識して、それに対処する方法を学べたと思っています。

退院後、主治医の紹介で「すとおりの」に通い始めました。「すとおりの」では寄付して頂いた品物に値段を付けて店頭に出す作業と、英語がある程度できるので、外国人のお客様への対応を任されています。

断薬生活も5年を過ぎると、ヘロインのハイな時の記憶も薄れて、薬に対する囚われは無くなったと思っていますが、油断は大敵なので、今まで以上に自助グループに通い、断薬生活を継続したいと思っています。

Oさん

今年の5月6日から「すとおりの」の就労継続支援B型に通い、約5か月になりました。自分は今、東京のとある中間施設を利用して、今年で2年が経ちました。以前は行政の世話になりながら、病院のデイケアに通っていたのですが、全然酒が止まらなく、と言うより、まったく止める気がなかったので、何度も入退院を繰り返し、最終的に中間施設に入寮という形になりました。

施設に入寮して一年、二年と経ち、自立に向けての段階に入り、清掃のアルバイトでも始めようと思っていたのですが、同じグループホームで生活している仲間が、「すとおりの」に通い始めてから生き生きとしていて、自分もそこへ行けば何か得るものがあると思ったのがきっかけです。

日々の作業で分からないことがあれば、職員の方達に聞く、作業がなくて手が空いている時は、他の人達の作業を手伝う、何かできることがないか、探すなどして自分から積極的に動いて、今後社会復帰した時に、「すとおりの」での経験を活かしていきたいと思います。

2【地域の販売会に参加しています】

すとおりの自主製品「万能石鹸すご腕くん」や、紙漉き製品「ハガキ、メッセージカード、ポチ袋、多当袋等」は、リサイクルセンターで販売しているほか、地域の販売会に参加して販売もしています。

昨年や一昨年は新型コロナウイルスの影響で販売会の中止が多かったのですが、今年から少しずつ再開しています。三軒茶屋の「キャロットタワー」、梅が丘の「うめとぴあ」、砧総合支所などで行われる販売会やイベントで販売しています。

今年は11月19日(土)に、等々力駅前の玉川総合支所で開催される「玉川福祉フェスティバル」にも初参加します。このイベントは玉川地域の福祉施設が多数集結し、各施設の催し物や自主製品の販売など行い、にぎやかに開催されます。

毎回新しい出会いのある販売会。みなさまにお会いできるのを楽しみにしています。



3【メンバー状況(令和4年9月現在)】

- ・生活訓練 4人 ・就労継続支援B型 14人
- <男女構成>
- ・男性 14人 ・女性 4人
- <年代>
- ・20代2人 ・30代2人 ・40代1人 ・50代7人 ・60代以上6人
- <アディクション>
- ・アルコール 12人 ・薬物 4人 ・ギャンブル 3人 (重複あり)

4【編集後記】

暦ではもう秋なのに、いつまでも暑い日が続き、体に疲れが残っている感じがします。

そんな中、あぜ道や花壇には曼殊沙華が咲きほこり、紫式部も紫色の可憐な花を咲かせています。花を見ると、元気がない時は励ましてくれて、嬉しいことがあると、つい話しかけたくなり、一緒に笑ってくれているように感じます。少し疲れも癒されます。街並みの木々も色付きはじめ、少しずつ秋の色を増していきます。

体中に秋色の空気を一杯吸い入れて、心も体もリラックスして参りましょう。



5【会員募集のお知らせ】

特定非営利活動法人STORYの趣旨にご賛同、ご支援頂ける会員の方を募集しています。

- ①正会員 : 当法人の目的に賛同して入会される方および団体
入会金 5,000円
年会費 3,000円

- ②賛助会員 : 当法人の事業を賛助するために入会される方および団体
入会金 3,000円
年会費 1,000円

郵便振替口座

- 口座番号 00100-3-591769
口座名義 特定非営利活動法人STORY